

AV
vallejo

THE ファレホミッション

vol.15

ファレホで模型がもっと楽しくなる!
無限の可能性を秘める水性アクリル塗料、ファレホカラーを極める!
今回はコンテスト上位作品&今こそ知りたい基礎知識をたっぷり掲載!!



応募総数
253
作品!

2017年
9月23日(土)~
10月22日(日)
開催

特別
企画

ファレホペイントコンテスト2017 最優秀賞 全作品介绍!

皆様のファレホで愛用に感謝を込めて、ボックスが初開催した全国規模の「ファレホペイントコンテスト」最優秀賞14作品を一挙掲載! 参加ルールは「ファレホを使って塗装・工作されたプラキットやフィギュア等であれば何でもOK!」というもの。「塗料」を主体とした模型コンテストは非常に珍しく、おかげ様で初回にもかかわらず計253作品ものエントリーをいただきました! 誠にありがとうございます。
作品の受付はボックス各店およびTwitterにて行われ、それぞれの場所でお客様投票を実施し入賞作を決定。愛情とアイデアにあふれた力作の数々をじっくりご覧いただき、貴方のファレホ塗装ライフの参考にしてください!!
※作品名、作者名、コメントは、いずれも出品者様がエントリー時にご記入されたものを、ほぼそのまま掲載しております。

札幌SR

「Φ's」
肉糞ノ仏様

肌以外はファレホです。計8色(銀2色、赤1色、青1色、黄1色、緑2色、黒1色)を混色して各部を筆塗りし、最後にマットバーニッシュを塗りました。エアブラシなんてお金持ちなアイテムはありません。



仙台SR

「球極の球世主」
はるにれ様



まったり作りました。使用したファレホはギガントホウオーが白(ファンデーションホワイト)、赤、ケルベリオスが青(ブルーグリーン)。

宇都宮SR

「ミリタリーパストモデル」
源蔵様

パストモデルを始めてからの1作目から4作目のものです。ファレホカラーの乾いた時の厚みが気にならない所が気に入りました。薄めた絵の具を拭き取ってから塗りつけると、微妙に変化していく所におもしろ味を感じます。



船橋ららぽーとSR

「YASUNORI」
ナリ様

今話題のウォーハンマーのようなペイントにチャレンジしました! グラデーション頑張りました! YASUNORIは正式名称です(笑)。



秋葉原ホビー天国



「プロミネンス」
なましぼりん様

点描にファレホカラーを使用して筆塗りしています。東洋らしい雰囲気仕上げてました。

名古屋SR

「3匹の猫」
寅様

ファレホのみでペイント。



DPHS秋葉原

「Q2」
タカツカサ様

木製ベースとウェザリング以外は全てファレホにて塗装しました。モデルカラー、モデルエアー、ゲームエアー、パンツァーエース各種を使用しています。



横浜SR

「Cult Rising」
Scmb4g Kustoms様

ウォーハンマーの作品を、シタデルではなくファレホで仕上げました。ファレホ大好き!



HS京都

「アレキサンダー大王」
南條温喜様

アレキサンダー大王の顔を想像して、目に重点を置いて塗り上げました。甲冑の細かい模様を描くのは苦労しましたが、ファレホの発色の良さ、塗りやすさが大変気に入っており、油絵の具からファレホに変更しました。



次ページに続く!

大阪SR

「赤ずきん」
きたやま 様

肌、服などをファレホ筆塗りで仕上げました! 水でしっかり希釈することで、キレイなグラデーションが作りやすくなります。ミニチュアペイント的なハイライトの入れ方で、素材感をしっかり出しています。目入れや文字書きに一切デカールを使わず、全て手で塗りました。



神戸SR

「ジブシーデンジャー」
小林 様

メタリックで荒れた質感を出すため、黒の下地にファレホのシルバー、アルミをたたき付け、出来上がった層にラッカーのメタリックブルーとクリアブルーを乗せました。仕上げにファレホのウォッシュでデカールをなじませ、同じくファレホのアイアンとアルミでチッピングを行っています。



広島SR

「ドイツ領土にて」
ホクロ 様

失敗しては補修の繰り返しで、ようやく何とかひとつのジオラマ(?)になりました。本当に苦労して仕上げた作品です。ファレホは特にフィギュアに使用させてもらいました。又、機会があれば参加させてください。



福岡SR

「光武・改 (Ma.k.Ver)」
下川 徳雄 様

『Ma.k.』にインスパイアされた『サクラ大戦』の光武をマシーン風に仕上げました。全体のサウンドイエロー、関節、ダクト部にブラックグレー、識別帯のオレンジにファレホを使いました。



Twitter

「ヤケクソディメンション」
pino 様

髪の毛の下地以外全てをファレホの筆塗りで仕上げました。パンフレット様の「マンガディメンション」、「TWO DIMENSIONS」の塗装を真似たつもりです。平面の絵の様にみえれば幸いです。



保存版

ファレホカラー 今こそ知りたい基礎知識!
ファレホ主要シリーズの基本性能

2017年秋の「メカカラー」シリーズ新登場で、日本国内で販売されるファレホシリーズはいよいよ通算1000アイテム到達間近に!「今からファレホを使ってみたくけれど、一体どれを選んだらいいの?」とお悩みのアナタに送る大特集! ※本コーナーの記事はすべて2018年1月現在のものです。



迷った時は
読み返そう!

—— ファレホの種類と特徴 ——

濃度 筆塗りに最適

モデルカラー

■筆塗り用のスタンダード 各色17ml ¥290 (税別)
■多彩な色数

ファレホで最も基本となるシリーズ。色数が多く、多彩なジャンルの模型に活用できる。ミリタリーモデルによく使われる淡めの色が多い。
※メタリック塗装用カラー(アルコール系)8種は別枠



全 209 種

パンツァーエース

各色17ml ¥300 (税別)

第2次大戦時のドイツ軍を中心とするAFVモデル向け特別色。濃度、成分はモデルカラーと同一。

ゲームカラー

■ファンタジックな特別色 各色17ml ¥290 (税別)

人物、モンスター系フィギュアに最適の鮮やかな色がメイン。モデルカラーより粘度が低く、隠ぺい力や塗膜はやや強めだが、基本的には同じ成分。ウォッシングに最適な「ゲームカラーインク」、隠ぺい力が特に高い「エクストラオパークカラー」など、シリーズ内シリーズも豊富。



全 121 種

濃度 エアブラシに最適

モデルエア

■エアブラシ用のスタンダード
■薄めずそのまま吹ける

各色17ml ¥290 (税別)

エアブラシ用カラーでは最も基本のシリーズ。吹き付けに最適な濃度に希釈済みで、薄めずそのまま使用可能。色味、隠ぺい力、塗膜の強さはモデルカラーと同一。薄く仕上げたい部分の筆塗りに使える。



全 222 種

ゲームエア

■ゲームカラーのエアブラシ版

各色17ml ¥290 (税別)

濃度はモデルエア、色の特徴はゲームカラーと同じ。



全 51 種

濃度 筆塗り、エアブラシ両方に最適

NEW

メカカラー

各色17ml ¥300 (税別)

■アニメモデルに最適
■筆でもエアブラシでも使いやすい
アニメロボット、キャラクターフィギュアに合う「鮮やかではっきりした原色」が中心。濃さはモデルカラーとモデルエアの中間で、エアブラシ塗装も希釈なしで可能。メタリック系の発色は特に評価が高く、筆塗りでムラが出ず落ち着いたツヤ消しの仕上がりに。



全 76 種

一部アイテムは大容量版もあり
メカプライマー (5種)

各色17ml — ¥300 (税別)
各色60ml — ¥700 (税別)
各色200ml — ¥1,500 (税別)

用材

・メカグロスパーニッシュ 各色17ml — ¥300 (税別)
・メカマットパーニッシュ 各色60ml — ¥620 (税別)
・メカサテンパーニッシュ 各色200ml — ¥1,200 (税別)



エアブラシ専用

全 8 種

モデルカラー アルコール系

■圧倒的に美しい輝き
■使用感覚はラッカー系と同様

各色35ml ¥480 (税別)



シリーズは「モデルカラー」だが中身は別物で、ラッカー系塗料に近い。アルコールを含むため速乾性。薄めずそのままエアブラシで吹き付ける事ができ、非常にレベルな仕上がりに。筆塗りで定着しづらい。用具の洗浄にはエアブラシクリーナーが必須。

メタルカラー 水性アクリル系

■圧倒的に美しい輝き
■アルコール系より安全

各色32ml ¥880 (税別)

上記の塗料(アルコール系)と同等の輝きが得られる上に、成分は通常のファレホに近いため安全性が高い。希釈せずそのままエアブラシで使える。速乾性、筆では定着しづらい等、特徴に共通点が多い。用具の洗浄はエアブラシクリーナーで(水も使えるが粒子を落とし切れない)。



全 19 種

各作品のより詳細な画像をボックスウェブサイトに掲載予定!
<http://www.volks.co.jp/vallejo/>



誌面では分からなかった
発見があるかも!?

予告

次号ボックスニュースVol.78には「ファレホペイントコンテスト2」
最優秀賞 全作品を掲載予定!

2017年12月9日(土)
2018年1月21日(日)
開催

第2回は「メカカラーを使っていれば何でもOK!」のルールで行い、全国から多数のエントリーをいただきました!
入賞結果はTwitterにてご紹介!! ▶ ボックスホビー企画室公式 @volks_hobbydept #ファレホペイントコンテスト2 をチェック!

溶剤および添加剤の種類と特徴

溶剤 希釈に!

エアブラシシンナー

- アルコール成分入り
- 名前と裏腹に筆塗りでも活躍

17ml—¥290(税別)
32ml—¥370(税別)
60ml—¥580(税別)
200ml—¥1,300(税別)

全てのファレホシリーズに使える万能うすめ液。水を主成分にアルコールも含まれており、乾燥が早くなる上に塗膜もやや強くなる。オススメ用途はエアブラシ塗装全般、筆によるワンポイント塗装や細かい部分塗装。



ファレホシンナー

- 塗膜が強固に
- ドロっとした粘性あり

17ml ¥290(税別)

塗装面への食いつきが良くなり、ムラが出にくくなる。塗膜が厚く丈夫になるため、メカの迷彩やフィギュアの衣装柄などで効果を発揮。筆塗り時は広い範囲やグラデーションにオススメ。木工用接着剤のような独特の定着剤が含まれており、使用にはやや「慣れ」が必要。

関連

ホビー用精製水

- 浸透性が高く塗料が溶けやすい
- アルコール臭が苦手でも安心

200ml ¥290(税別)

限りなく不純物が含まれておらず、水道水で薄めると稀に発生する「ダマ」が起こらないため、滑らかな塗りに心地に。塗装全般にオススメで、エアブラシ塗装時の希釈に最も適しているほか、筆塗り時は細部塗装で活躍。アルコールの臭いが苦手な人にもオススメ。



関連図

	乾燥時間	塗膜
エアブラシシンナー	早くなる	やや丈夫になる
ファレホシンナー	やや遅くなる	丈夫になる
ホビー用精製水	遅くなる	影響なし

洗浄に!

エアブラシクリーナー

- アルコール成分が多め
- 洗浄後は水道に流せる

85ml—¥400(税別)
200ml—¥780(税別)

「クリーナー」の名が示す通り、用具洗浄のために作られた用材。成分はエアブラシシンナーに似ているが、アルコール成分がより多く含まれている。全てのファレホシリーズに使用可能で、特殊なメタルカラーの洗浄にも対応。



添加剤 エアブラシ塗装時の詰まり防止に!

フローインブルーバー

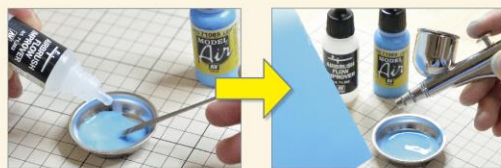
- 乾燥を遅らせ詰まりを緩和
- 塗装作業に集中できる

17ml—¥290(税別)
32ml—¥400(税別)
60ml—¥650(税別)
200ml—¥1,300(税別)

ラッカー系塗料の「リターダー」と同様の効果を持つ添加剤。ファレホのエアブラシ塗装時にあらかじめ混ぜておくと、乾燥時間がやや延びる。作業中にコンプレッサーからの空気で塗料が乾きハンドピースのニードル先端が詰まる現象が緩和され、「塗装を中断してニードルを拭く」手間と時間を軽減。筆塗りには基本的に使用しない。



フローインブルーバーの混合比率?? **9:1** (ファレホ:フローインブルーバー)
※比率は環境によって適宜ご調整ください。



本品は溶剤と併用できます!

フローインブルーバーは溶剤とは別物であり、塗膜を丈夫にしたり、塗料を薄くしたりする効果はありません。塗装時は、ここで紹介している溶剤と水と併用でき、用具の洗浄はエアブラシクリーナーや水で行えます。また、本品は無色透明であり、混ぜても色味に変化はありませんが、入れすぎると白くなる場合がありますのでご注意ください。

種類別 ファレホの上手なうすめ方

筆塗りの場合



ブランド名	カラー:溶剤の割合	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> ■モデルカラー ■パンツァーエース ■ゲームカラー 	原液のまま使用OK もし塗りにくい場合9:1	オススメ!
<ul style="list-style-type: none"> ■モデルエア ■ゲームエア 	原液のまま使用OK	非常に流動性が高く、筆でも滑らかに塗れます!是非お試しを!!
■メカカラー	原液のまま使用OK もし塗りにくい場合9:1	オススメ!
<ul style="list-style-type: none"> ■モデルカラー-メタリック塗装用カラー(アルコール系) ■メタルカラー(水性アクリル系) 	× 筆塗りは推奨いたしません	筆では塗装面に定着しにくく、塗料本来の発色性能を発揮できません。

エアブラシの場合



ブランド名	カラー:溶剤の割合	コンプレッサーの推奨エア圧	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> ■モデルカラー ■パンツァーエース ■ゲームカラー 	6:4	0.15MPa ハンドピースが詰まりやすいと感じた場合は、0.17MPa~0.22MPaに引き上げ、やや勢い良く吹き付けてください。	その他のファレホシリーズと混色して、自由にエアブラシ塗装をお楽しみいただけます!
<ul style="list-style-type: none"> ■モデルエア ■ゲームエア 	原液のまま使用OK	0.1MPa	オススメ!
■メカカラー	原液のまま使用OK もし塗りにくい場合9:1	0.15MPa ハンドピースが詰まりやすいと感じた場合は、0.17MPa~0.22MPaに引き上げ、やや勢い良く吹き付けてください。	オススメ!
<ul style="list-style-type: none"> ■モデルカラー-メタリック塗装用カラー(アルコール系) ■メタルカラー(水性アクリル系) 	原液のまま使用OK	0.1MPa	オススメ!



いかがでしたか? ファレホは多彩なブランドがあるため、それぞれの最適な使い方をしっかり把握し、最大の効果が得られるよう使い分けましょう!

次回もお楽しみに!!

